

# コンプライアンス

法令の遵守に加え、社内規範、倫理規範等の遵守を重視し、ULVACの一人ひとりがこれらを遵守する精神のもとで行動するよう啓発活動に努めるとともに、より徹底する各種体制や規定類を定め、運用しています。

## 企業倫理行動基準

公正で透明性の高い企業経営をより一層推進していくため、全ての役員・社員を対象とした企業倫理行動基準を定め、教育するとともに、当社グループ会社にも小冊子を配布して、コンプライアンス意識の啓発に努めています。私たちは、この企業倫理行動基準を、自らの業務遂行が「お客様のためになっているか」、「法律、社会倫理に照らして正しいか」、「人権を侵害していないか」を自分自身に問いかける上での指針としています。



## コンプライアンス教育

コンプライアンス、インサイダー取引防止、ハラスメント防止、研究活動における不正防止等の全社教育をアルバックの全従業員に対して毎年行い、アルバックにおける受講率は100%となっています。知識だけでなく、行動が伴う啓発活動を実施しています。

## 通報制度

「公益通報者保護法」に従い、独立性が保障された監査室長を窓口とする内部通報窓口に加え、外部通報窓口を設置しています。通報内容の調査過程の秘密保持に十分配慮した体制をとっています。通報者が安心して通報できる通報制度を整え、自らが不正を早く発見し、適切な是正対応をとることとしています。

内部通報を受けた後の対応としては、まず、アルバックにおけるコンプライアンス委員会による事実関係の調査を実施します。この調査は、公正性に特に配慮し、慎重かつ綿密に実施しており、必要に応じて外部専門家の協力を得ながら、丁寧かつ可及的広範囲なヒアリングの実施やその分析を実施することとしています。

また、コンプライアンス委員会の構成員についても、当社社長を委員長とし、構成員自ら厳格な守秘義務を課して運営されています。

## 違反行為への対応

コンプライアンス委員会による調査結果をもとに、諸法令や諸規則の違反事実が認められると判断された場合、必要に応じて弁護士等の外部専門家の意見も取得した上で、違反事実について、即時停止や改善対応を実施し、違反行為に関与した者に対する処分を然るべき機関の審議を経て実施します。更に、違反行為が起きた根源的な原因まで検討を行い、より実効的な再発防止策を講じるよう努めています。

## 企業倫理行動基準

1 優れた製品・サービスの提供と安全性	10 安全で健康的な職場環境の確保
2 取引先・関係先との健全で良好な関係	11 法令の遵守
3 公正で自由な競争の維持促進	12 反社会的勢力との絶縁
4 知的財産権の保護	13 情報の開示
5 企業秘密	14 地球環境保全
6 顧客情報	15 地域貢献
7 社員の人格・個性の尊重	16 グローバル事業活動
8 プライバシーの尊重	17 企業倫理の徹底
9 人権の尊重とあらゆる差別的取扱の禁止	18 個人宣言

# ステークホルダーの皆様とともに

ステークホルダーの皆様との積極的な対話と、ULVACを取り巻く市場・経営環境の変化へのタイムリーな対応により社会課題を解決し、持続的な企業価値の共創を目指します。

## 従業員との対話

年度初め式及び新年祝賀会においては、全グループに社長及び経営層のメッセージ動画を配信し、海外含む従業員と会社の状況や方針を共有しています。都度アンケートを実施して理解度を確認するとともに意見を収集し、経営層へのフィードバックを実施し、次回の企画に反映しています。

## お取引先様との連携

各種説明会や情報交流を通じて、より事業に即した情報共有に努め、CSR調達に関するコミュニケーションの充実化についてのご理解・ご協力をお願いしています。

詳細 [▶▶P.47](#) 調達

## お客様の満足のために

「ISO9001」規格による品質マネジメントシステムに基づいた製品・サービスの品質向上に取り組み、お客様の満足度向上に努めています。グループ31社でISO9001の2015版の統合認証を取得完了し、各プロセスで発生した不適合を工程内で徹底して分析・再発防止・フィードバック・未然防止・プロセスの標準化活動を実施し、品質マネジメント推進に取り組んでいます。更に、ランニングコストの低減、リードタイムの短縮、迅速で高品質なカスタマーサポートなど、製品の納入から廃棄に至るまで、ご満足いただけるよう努めています。

詳細 [▶▶](#) WEBサイト>>サステナビリティ>品質保証・製品安全 | 詳細 [▶▶P.20](#) カスタマーサポート

## 株主・投資家の皆様との対話

当社では、株主・投資家の皆様に、当社グループの中期経営計画や成長戦略、財務状況などを、適時・公正に分かりやすくお伝えし、より理解いただけるよう努めています。

IR活動においては、四半期毎の決算説明会をはじめとして、テクニカルセミナーの開催、証券会社主催の国内外カンファレンスや個人投資家向けセミナーへの参加、海外ロードショーや工場見学会の実施、個別面談など、積極的に株主・投資家の皆様との対話の機会を増やしています。

決算説明資料や質疑応答サマリー、統合レポート、ファクトシート等を当社ウェブサイトにて開示していますが、フェアディスクロージャーの観点から、可能な限り日英両言語を同時に開示するなど、開示資料の拡充、公開の迅速化にも努めております。

また、株主・投資家・アナリストとの対話を通じて把握した評価・意見などを定期的に取りまとめ、その意見などの重要性や性質に応じて、取締役会や経営会議で報告し、経営陣と共有することで経営施策の改善等に生かしています。

当社では引き続き積極的なIR活動を通して、株主・投資家の皆様とのコミュニケーション強化に努め、健全な企業経営の実現、企業価値の最大化を目指していきます。

IR活動	2023/6期実績
決算説明会	4回
機関投資家・アナリストIR面談	約690名
海外機関投資家向けカンファレンス参加	28件
海外ロードショーでのIR面談	20件
工場見学	9回
個人投資家向けセミナー	3回

## 地域の皆様との対話

本業を通じた社会貢献に加え、「地域貢献活動」「環境貢献活動」「次世代育成教育支援活動」の3つの重点課題を軸に、各地域に役立つ社会貢献の実践に努めています。

詳細 [▶▶](#) WEBサイト>>サステナビリティ>社会貢献活動